

踏切道名	新井県道踏切
都道府県名	鳥取県
市町村名	岩美町
鉄道事業者名	JR西日本
鉄道路線名	山陰本線
駅間	岩美～大岩
道路名	岩美停車場河崎線
道路管理者名	鳥取県



(踏切道の課題)

- ・当該路線は国道9号から岩美町中心部を經由し鳥取県東部地区有数の観光地である山陰海岸国立公園 浦富海岸へと通じる岩美町のメインストリートである。沿岸一帯は山陰海岸ジオパークスポットが点在し、観光振興の観点から国道とのアクセス強化が求められており、踏切から国道9号に至るまでのバイパスを施工中。
- ・全線にわたり両側歩道で都市計画決定済みで、前後区間において両側の歩道を整備中。当区間が中抜けで歩道未整備となり、地元からの改良要望も強い。

(鉄道事業者との協議状況)

- ・前後区間の歩道整備を優先的に進めており、踏切改良は、**R3年度実施中**。

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年1月末

よみがな	はまだい1	所在地	鳥取県米子市淀江町西原321-2		
踏切道名	浜第1	道路名	一般県道赤松淀江線	道路管理者名	鳥取県
		鉄道路線名	山陰線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
<p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	5.8		左道路	2.0	6.0	1.1		
	横断本数(本)	1		踏切道	2.0	5.7	0.0		
	交差角(度)	90		右道路	2.2	6.0	1.3		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)			
		右道路	直線		自動車	両方共なし -			
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内) -			
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内) -			
	歩車道分離方法		白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		○		
高規格保安設備		オーバ-ハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		連接軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム		○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)		4,147		歩行者等交通量 (人/日)		810			
				鉄道交通量 (本/日)		67			

基準算定データ						R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	8	前後歩道との幅員差(m)	-1.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路指定されており歩道整備必要
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	6,635	AとBの和	7,931		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	1,296				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

法指定の状況					R4年1月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年1月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H29	R1	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 歩道拡幅 (H29~) 車道移設 (H29~) 全方位警報灯 (R2) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年1月末

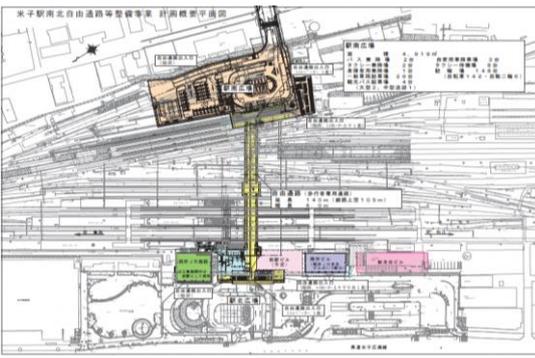
よみがな	つやまかいどう	所在地	鳥取県米子市道笑町二丁目67		
踏切道名	津山街道	道路名	道笑町通り線	道路管理者名	米子市
		鉄道路線名	山陰線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
<p>広域</p>  <p>詳細</p>  <p>道笑町二丁目</p> <p>米子駅</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>  <p>(H25迂回路案内看板設置状況)</p>  <p>拡大</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	20.8		左道路	0.0	5.5	0.0		
	横断本数(本)	4		踏切道	1.5	7.8	0.0		
	交差角(度)	70		右道路	0.0	5.6	0.0		
	道路線形	左道路 直線 右道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)		
	交通規制	交通規制なし		自動車	両方共なし		-		
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	地下道	10		-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	迂回路なし (200m以内)	-		-	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-	踏切支障報知 装置(手動)	-		○		
		高規格保安設備	オーバーハング型警報装置 障害物検知装置 (3次元レーダー式)	高齢者等の事故 防止対策設備	-		-		
特性		通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全 プログラム	-		-		
		バリアフリー法に 基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上 重要物流道路上	-		-		
自動車交通量 (台/日)	601	歩行者等交通量 (人/日)	1,279	鉄道交通量 (本/日)	166				

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との 幅員差(m)	1.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	6,010	AとBの和	18,800		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	12,790				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況				R4年1月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年1月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切内外へ歩車道分離線表示(H23) 迂回路表示看板設置(H25) 米子駅南北自由通路及び駅南広場整備 (事業中) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年1月末

よみがな	ふるどてけんどう	所在地	島根県出雲市平田町1900-4		
踏切道名	古土手県道	道路名	一般県道出雲平田線	道路管理者名	島根県
		鉄道路線名	北松江線	鉄道事業者名	一畑電車

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10		左道路	0.0	6.5	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	6.5	0.0	
	交差角(度)	33		右道路	0.0	6.5	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし -		
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内) -		
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内) -		
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-	高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全プログラム	○				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)		2,926	歩行者等交通量 (人/日)	877	鉄道交通量 (本/日)	55		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	3	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路交通安全プログラムにおいて歩道設置が必要な箇所として指定されている。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	2,048	AとBの和	2,662		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	614				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	-	-	-	○	-	-		

法指定の状況					R4年1月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年1月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H29 R2	H25	R5	
	対策内容					
	・歩道設置 (H25～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年1月末

よみがな	しんまち	所在地	島根県松江市東出雲町揖屋42-3		
踏切道名	新町	道路名	市道新町・須田線	道路管理者名	松江市
		鉄道路線名	山陰線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.4		左道路	2.5	7.0	0.0		
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	7.0	0.0		
	交差角(度)	79		右道路	2.5	7.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)			
		右道路	直線		自動車	両方共なし -			
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内) -			
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内) -			
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切			-		踏切支障報知装置(手動)		○
高規格保安設備		障害物検知装置 (3次元レーダー式)		高齢者等の事故防止対策設備		接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)		○		通学路交通安全プログラム		○		
	バリアフリー法に基づく特定道路上		-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)		3,897		歩行者等交通量 (人/日)		152	鉄道交通量 (本/日)	102	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	9	前後歩道との幅員差(m)	-2.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路指定されており、歩道整備必要。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	8,184	AとBの和	8,503		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	319				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年1月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況			R4年1月末時点
進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
検討中	○	R2	-	-	
対策内容					
<ul style="list-style-type: none"> 全方位警報灯 (H26) 3D障害物検知装置 (H23) 					
事業完了年度	対策の効果等				
-					
除却年度					
-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年1月末

よみがな	さかい	所在地	島根県江津市敬川町2919-2		
踏切道名	堺	道路名	市道神主敬川境線	道路管理者名	江津市
		鉄道路線名	山陰線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	6		左道路	0.0	6.0	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	6.5	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	6.0	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	-
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (3次元レーザ式)	高齢者等の事故 防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全 プログラム	○				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)		1,557	歩行者等交通量 (人/日)	378	鉄道交通量 (本/日)	52		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	9	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題 ・通学路指定されており歩道整備が必要
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	2,491	AとBの和	3,096		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	605				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況				R4年1月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)			
R4.1.21 (現法)	第二条第9号 (通学路要対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況			R4年1月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度
	検討中	-	-	-	-
	対策内容				
	・全方位型警報灯(H22、H23)				
	事業完了年度	対策の効果等			
	-				
除却年度	-				
-					